

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】令和 7 年 3 月 17 日(2025.3.17)

【公開番号】特開 2023-163439(P2023-163439A)
【公開日】令和 5 年 11 月 10 日(2023.11.10)
【年通号数】公開公報(特許)2023-212
【出願番号】特願 2022-74361(P2022-74361)
【国際特許分類】

C 1 1 D 1/83(2006.01)

10

C 1 1 D 1/22(2006.01)

C 0 9 K 23/02(2022.01)

C 0 9 K 23/12(2022.01)

【F I】

C 1 1 D 1/83

C 1 1 D 1/22

C 0 9 K 23/02

C 0 9 K 23/12

【手続補正書】

20

【提出日】令和 7 年 3 月 7 日(2025.3.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 炭素数 8 以上 18 以下の炭化水素基を有する界面活性剤〔以下 (a) 成分という〕を 10 質量％超 30 質量％以下、(b) 炭素数 1 以上 3 以下のアルキル基が 1 個以上 3 個以下置換していてもよいベンゼンスルホン酸又はその塩〔以下 (b) 成分という〕並びに水を含み、(a) 成分の含有量と (b) 成分の含有量の質量比 (a) / (b) が 0.30 以上 2.00 以下である、界面活性剤組成物。 30

【請求項 2】

(a) 成分が (a1) 陰イオン界面活性剤及び (a2) 非イオン界面活性剤から選ばれる 1 種以上である、請求項 1 に記載の界面活性剤組成物。

【請求項 3】

硬質表面用洗浄剤組成物である、請求項 1 又は 2 に記載の界面活性剤組成物。

【請求項 4】

自動食器洗浄機用洗浄剤組成物である、請求項 1 又は 2 に記載の界面活性剤組成物。 40

【請求項 5】

(a) 界面活性剤〔以下 (a) 成分という〕を 10 質量％超 30 質量％以下及び水を含む界面活性剤組成物に、(b) 炭素数 1 以上 3 以下のアルキル基が 1 個以上 3 個以下置換していてもよいベンゼンスルホン酸又はその塩〔以下 (b) 成分という〕を、(a) 成分の含有量と (b) 成分の含有量の質量比 (a) / (b) で 0.30 以上 2.00 以下含有させる、界面活性剤組成物の起泡性の制御方法。

【請求項 6】

前記界面活性剤組成物を、水により 100 倍以上 10,000 倍以下に希釈して用いる、請求項 5 に記載の界面活性剤組成物の起泡性の制御方法。

【請求項 7】

50

前記界面活性剤に起因する起泡性を抑制する、請求項 5 又は 6 に記載の界面活性剤組成物の起泡性の制御方法。

10

20

30

40

50